

中学校卒業程度認定試験

中学校卒業程度認定試験が実施されます。

■受験資格

- ①就学義務猶予免除者の方や就学義務猶予免除者だった方で、令和4年3月31日までに満15歳以上になる方
- ②保護者が就学させる義務の猶予や免除を受けず、かつ、令和4年3月31日までに満15歳に達する方で、その年度の終わりまでに中学校を卒業できないと見込まれることについてやむを得ない事由があると文部科学大臣が認めた方
- ③令和4年3月31日までに満16歳以上になる方（①と④に掲げる方を除く）

④日本の国籍を有さず、令和4年3月31日までに満15歳以上になる方

■願書の配布場所

県教育委員会、文部科学省
（郵送請求は文部科学省のみ）

■申込方法

文部科学省に出願書類を郵送

■申込期間 9月3日(金)まで

■試験日 10月21日(木)

■試験科目 国語、社会、数学、理科、外国語（英語）

■試験方法 筆記

※視覚障がいのある方は点字。
また、特別の配慮を必要とする場合は別途協議します。

■合格発表 11月30日(火)

■問い合わせ先

県教育委員会 義務教育課
☎028(623)3391

地域での見守り活動にご協力をお願いします

高齢者見守りネットワーク事業では、地域で活動している配達業者や電力・ガス会社、金融機関、農協などと協定を結び、地域全体で高齢者を見守る体制づくりに取り組んでいます。

地域での見守り体制の強化には、近隣住民の方々のご協力が必要不可欠です。

地域の高齢者が孤立せず、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、近隣の高齢者に対するさりげない見守りや声かけにご協力ください。また、見守りの中で気になることがあればご相談ください。

■問い合わせ先

高齢福祉課 ☎(32)8904

同和問題に正しい理解を



同和問題とは、生まれた地区や住んでいる地区を理由に、日常生活やインターネット上など様々な場面で、不当な扱いやいわれのない差別を受け、基本的人権が侵害される重大な社会問題です。

また、「同和問題は怖い、避けたほうがよい」という誤った意識に乗じ、同和問題の解決に取り組んでいる団体を装って、不当な寄付や物品購入を要求する「えせ同和行為」も発生しています。

これらの問題を解決するためには、私たちひとりひとりの意識が大切です。同和問題を正しく理解して認識を深めることで、暮らしの中に存在する差別や偏見をなくしていきましょう。

■問い合わせ先

市民協働推進課 ☎(32)8887

ママパパEnglishサロン

子ども連れの方でも気軽に参加できる英会話サロンです。遊びながら英会話をしてみませんか？

■日時 8月26日(木) 午前10時～11時

■場所 薬師寺コミュニティセンター

■参加費 無料（ただし、参加者は国際交流協会に入会していただきます。年会費1,000円）

■定員 5名

■申し込み・問い合わせ先

市民協働推進課 ☎(32)8887



広報しもつけへのご意見を募集しています

郵便はがき



料金受取人払郵便

3 2 9 0 4 9 0

下野小金井局
承認
394

差出有効期間
2022年8月
31日まで
切手は不要です

（受取人）

栃木県下野市笹原2-6

下野市 総合政策課 行



ご住所 〒

下野市

フリガナ
お名前

電話

年齢

歳